

第2章 市の概況

第1節 自然の条件

第1 位置及び面積

位置	東経140度43分～140度49分 北緯 41度43分～ 41度59分
広ぼう	東西 約24km 南北 約31km
面積	397.44km ²
海岸線	約21km

第2 地勢

本市は北海道の南西部渡島半島の南端に位置し、津軽海峡、函館湾に面し、東経140度43分～140度49分、北緯41度43分～41度59分で、東西24.4kmで、南北30.7kmで面積397.44km²、東南部は函館市、北部は森町、七飯町、檜山管内厚沢部町、西は木古内町に接している。

北西から南西部が山岳地帯で南東部は函館平野の一部、東から西にかけて津軽海峡、函館湾に面した海岸沿いであり、常盤川、久根別川、大野川、戸切地川、流溪川、茂辺地川等の河川は津軽海峡、函館湾に注ぎ、流域に沿って拓ける平坦地は水成岩の沖積土よりなり、地味肥沃である。

山岳地帯は石灰岩で海岸沿いは砂土、岩盤となっている。

第3 気候

北海道の南部に位置するため、梅雨の期間はなく、北海道の中では、年間を通じて寒暖の差は少なく、しのぎやすい気候である。

春秋は温暖の日が多く、冬は季節風が強い。

資料 気象に関する資料

第2節 災害の概況

過去に発生した災害の主なものは、資料のとおりである。

資料 過去の災害
